

令和 5 年度東大阪市地域研究助成金事業
研究成果の今後の活用について

研究テーマ	東大阪市におけるヤングケアラー支援制度の検討
担当部署	子どもすこやか部子ども見守り相談センター子ども相談課

研究概要	東大阪市立中学・高等学校の生徒を対象としたアンケートを実施し、東大阪市のヤングケアラーの実態やニーズを明らかにする。また、他自治体の先駆的取り組みを調査し、東大阪市のヤングケアラーの実態に即した支援策を検討する。
研究成果	東大阪市立中学校、高等学校の生徒を対象としたアンケート結果では、ヤングケアラーではない生徒も日常生活でストレスを感じていること、ケアをすることについてネガティブな面だけでなくポジティブな面も見られた内容であった。また、ケアの対象者については、全国や大阪府の調査での回答は「若いきょうだい」が最も多かったが、東大阪市では「高齢者」が最も多い結果となり、東大阪市の特徴が確認できる調査となった。
今後の活用	現時点での調査結果は単純集計の結果であり、今後更に調査結果と他自治体の取り組みの効果と必要度を分析し、今後の支援策を検討していく。また、ケアの対象者が高齢者であるという特徴に対して、その視点からどのような支援を展開していくことができるかを併せて検討する。